

地域の未来予測に関する検討WG 開催要綱（案）

第1 目的

第32次地方制度調査会答申（令和2年6月26日）を踏まえ、今後、各市町村において具体的にどのような資源制約が見込まれるのかについて、その行政需要や経営資源に関する長期的な変化の見通しの客観的なデータを基に「地域の未来予測」として整理する際の検討に資するよう、国として例示すべき対象分野や指標、推計方法について検討を行う。

第2 構成

地域の未来予測に関する検討WG（以下「WG」という。）は別紙の構成員をもって構成する。

第3 座長

座長は会務を総理する。

第4 議事

- (1) WGは、座長が招集する。
- (2) 座長は、必要があると認めるときは、構成員以外の者にWGへの出席を求めその意見を聞くことができる。
- (3) 座長は、構成員以外の者がWGを傍聴することを認めることができる。
- (4) WGは非公開とするが、WG終了後に配布資料を公表するとともに、議事概要を作成し、公表することとする。ただし、配布資料については、座長が必要と認める時は非公開とすることができます。

第5 その他

- (1) WGの庶務は、総務省自治行政局市町村課において処理する。
- (2) この要綱に定めるもののほか、WGの運営その他WGに関し必要な事項は座長が定める。

(別 紙)

地域の未来予測に関する検討WG 構成員名簿

(五十音順、敬称略)

石川 教男 千葉県市原市企画部総合計画推進課長

(座長) 伊藤 正次 東京都立大学法学部法学科教授

倉阪 秀史 千葉大学大学院社会科学研究院教授

五味田 直史 神奈川県秦野市政策部行政経営課長

城間 正樹 大阪府総務部副理事

田村 泰司 北海道下川町政策推進課長

野澤 千絵 明治大学政治経済学部政治学科教授

松田 智子 宮城県仙台市まちづくり政策局政策企画部長

矢谷 明也 京都府舞鶴市建設部長